

第2次環境基本計画（後期実施計画）事業評価シート

施策CD	3-1(2)-①	重点
担当課	生活環境課	
基本目標	低炭素社会の形成	
基本施策	省資源・省エネルギー活動の促進、自然エネルギーの活用	

事業等の名称	地球温暖化防止運動の推進		
事業内容	温室効果ガスの排出抑制を推進するため、環境活動団体等との連携・協力によるイベントやさまざまな広報媒体を通じて、エコドライブキャンペーンや再生可能エネルギー等に関する情報提供並びに普及啓発を行う。		
連携・協力先	地球温暖化防止活動推進員、国、県、事業者	事業の性質	促進

数値指標		最終年度 目標値	単位	目標値根拠
①	地球温暖化防止に向けた啓発回数	100	%	環境フォーラム、ふるさとまつり等でのエコカー、エコドライブ等の啓発や、広報、ホームページ等での啓発を行い、年5回の啓発をめざす。
②				<p>・低炭素社会の形成に係る唯一の重点プランの指標が「啓発回数」では、基本目標の達成状況を判断しにくいいため、ふるさとまつりで実施している「マイエコ10宣言」の回収時に「トライする項目」の他、「実効している項目」を教えてください、「温暖化防止行動の実行率」に指標を変更。（マイエコ10宣言で、10個以上選択した人の中で、5個以上実践している人の割合）</p>
③				
事業内容評価タイプ		内容重視型		

		平成30年度 (参考値)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
目標値	①	—	100	100	100	100
	②					
	③					
実績値	①	—	66.2	0		
	②					
	③					

令和2年度	事業計画（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ・エコフェスタにのみや及びふるさとまつりが新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止となったため、今後の状況を鑑みながらホームページや広報紙等で啓発を行う。 					
	事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い各種イベントが中止となったが、環境関連のホームページ刷新をはじめ、広報紙やFacebookなどを積極的に活用するとともに、マイエコ10宣言については町内全小中学校で実施した。 ・町内の中学校で実施したマイエコ10宣言は、16項目中、平均9.8項目実施できている、または実施できそうであると回答が得られた。 					
	評価	コロナの影響あり	B	75%	達成状況評価		0%
					事業内容評価		75%
		事業達成率	0%	達成状況評価割合	25%		
		事業内容評価	100%	事業内容評価割合	75%		
		I.基本理念の達成に貢献しているか	○	IV.事業が費用対効果を考慮しているか	○		
		II.事業の性質（推進型、促進型等）をとらえているか	○	V.事業結果を踏まえた改善がなされているか	○		
III.事業を成功させるための工夫がなされているか	○	○の数	5				
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ふるさとまつりなどの集客を見込めるイベントなどの開催目途が立たず、フェイストゥフェイスの啓発活動が困難な状況にある。 						
対応	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントによる啓発はできないものの、今後の社会を見通し、ホームページの刷新やFacebookへの積極的な投稿などを実施する。 						
令和3年度	事業計画（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑みてイベントを実施するとともに、ホームページや広報紙等における啓発を行いながら、ターゲットを絞った啓発も実施することで効率的かつ効果的な啓発を行う。 ・町内小中学校向けにマイエコ10宣言を実施し、結果をフィードバックしていく。 					